

第32回

# 自然観察インストラクター 養成講座



自然を伝えよう  
身近な人へ  
未来の子どもたちへ

期間： 2024年4月7日（日） ～ 11月30日（土）

主催： 公益社団法人 大阪自然環境保全協会

後援： 大阪府、大阪市  
大阪市教育委員会

【環境省登録人材認定等事業】

# 『自然観察インストラクター』 ってどんな人？

あなたは『自然観察インストラクター』と聞いてどんな人をイメージするでしょうか？  
植物の名前をたくさん知っている人？ いろんな鳥の習性について説明できる人？

私たちは『自然観察インストラクター』を「自然の感動を伝える人」ととらえています。  
ただ何気なく見ている普通の道ばたもよく観ると生き物の不思議な営みでいっぱいです。  
それを見つけてすごいなと感動できる、それが『自然観察インストラクター』の第一歩。  
その感動を自分一人の中にとどめておくのではなく、他の人に伝え、共に分かち合う。

人から人へ、その感動はやがて「身近な自然のすばらしさ」を多くの人に知らせる大きな輪となり、それを大切にしよう、守ろうという力になっていくでしょう。

そんな『自然観察インストラクター』を目指して共に学び、共に楽しみましょう。

## 修了生の声

動物や植物に詳しくなりたいと思  
い受講しました。

受講して、植物の名前や特徴を教  
わるというよりも「図鑑に載ってい  
ないことを、自分たちで気付けるよ  
うになること」に主眼を置いていることが  
わかりました。この講座をきっかけに  
して、自分なりの発見をしていき  
たいと思います。 20期 20代 女性



もの見方や感じ方も一人一人違って多様。  
五感を使うことの大切さ、楽しさ。どんな天気でも  
すてきな観察会になること。自然の美しさ。  
懸命に生きる生きものたち。講座を通じて多くの  
ことに気づきました。 28期 30代 女性

53才、定年が視野に入るようになり、  
会社人生を歩んできた自分が「定年  
退職、一体何ができるのだろう」と思  
い込んでいたある日「自然観察イン  
ストラクター養成講座」の応募チラシが  
スポーツ店の店頭で目に留まり「何か  
のきっかけぐらいにはなるだろう」と申  
込みました。老若男女、会社業界とは  
全く違う人たち、思った以上の世界が  
広がりました。

そして何より、自然観察会で初めて  
観た「セミ羽化」。美しい！神秘！  
妖艶！周りの子どもたちの「がんば  
れー」の 声援。

あの感動は一生忘れられません。  
25期 50代 男性



田んぼでの野外講座

オリエンテーションから修了式まで、  
あっという間で濃密な時間でした。初めて  
見ること、聞くこと、知ることがあり、私は  
コケとクスノキのとりこになり、世界が広  
がりました。外で食べるお弁当のおいしさ、  
昆虫や珍しいものを発見する喜び。まる  
で子供の頃の自分に再び出会うことが  
できたようです。

たくさんの仲間とともに過ごした時間は  
とても楽しく、忘れることができません。  
28期 40代 男性



野外救急法講座



ワークショップ



緊張の公開観察会

コロナ禍での講座でありながら、スタッフの努力と仲間たちの協力の下に最後まで全員で  
講座を終えることができました。

喜びや感動を分かち合え、体験や知識を共有できるすばらしさ、さまざまな年代、異業種  
の方々との交流を通して自分自身が成長することができました。

30期 40代 男性

## スケジュール（会場変更2024/03/18）

●室内講座の会場は大阪市立天王寺区民センターや同西区民センターなどで、平日の講座は19:00～21:00、土、日曜日の講座は概ね10:00～16:00を予定しています。

オリエンテーションおよび修了式は13:30～16:00です。

野外講座は各会場で、概ね9:30～16:00を予定しています。

●また、4月と8月に宿泊講座を予定しています。

（日程・講師・会場などは諸事情により変更する場合があります。）

回	開催日	タイトル	講師	会場	
基礎編	1	4/7（日）	オリエンテーション	天王寺区民センター	
	2	4/14（日）	自然観察ってなんだろう	鶴見緑地（鶴見区）	
	3	4/17（水）	自然の見方	西区民センター	
	4	4/20・21（土日）	宿泊講座① 野外で楽しもう	信太山野外活動センター（和泉市）	
編	5	5/11（土）	31期生からのプレゼント観察会	服部緑地	
	6	5/22（水）	生態学入門①	西区民センター	
	7	5/26（日）	生態学入門②	万博記念公園（吹田市）	
	8	6/5（水）	里山と生物多様性①	西区民センター	
	9	6/9（日）	里山と生物多様性②	富田林市奥の谷	
	10	6/23（日）	自然観察のテーマと自然保護	稲本 雄太	けいはんな記念公園（京都府精華町）
応用編	11	6/30（日）	フィールドをじっくり見よう！	講座スタッフ	千里中央公園（豊中市）
	12	7/6（土）	野外における安全・救急法	講座スタッフ/日赤指導員	西区民センター
	13	7/10（水）	自然保護活動を知ろう	畠 佐代子	西区民センター
	14	7/24（水）	人と自然のかかわり～里山と昆虫～	石井 実	西区民センター
	15	8/4（日）	環境を考える	講座スタッフ	西区民センター
	16	8/18（日）	体験学習法入門～学びの場づくり～	新田 章伸	天王寺区民センター
	17	8/28（水）	観察会の企画と運営	田中 広樹	西区民センター
	18	8/31・9/1（土日）	宿泊講座② ミニ観察会をやってみよう	講座スタッフ	奈良県立野外活動センター（奈良市）
実践編	19	9/11（水）	はじめよう自分たちの観察会	講座スタッフ	西区民センター
	20	9/14（土）	現地見①	（受講生実習）	鶴見緑地／千里中央公園
	21	9/18（水）	班別会議①	（受講生実習）	西区民センター
	22	9/29（日）	現地見②	（受講生実習）	鶴見緑地／千里中央公園
	23	10/9（水）	班別会議②	（受講生実習）	区民センター（未定）
	24	10/19（土）※	観察会のシミュレーション（A班）	（受講生実習）	鶴見緑地
	25	10/20（日）※	観察会のシミュレーション（B班）	（受講生実習）	千里中央公園
			※台風などによる順延を想定し、10/26、27（土日）を予備日とします。		
	26	11/10（日）	現地見③	（受講生実習）	鶴見緑地／千里中央公園
	27	11/17（日）	公開観察会	（受講生実習）	鶴見緑地／千里中央公園
	28	11/23（土）	ゆっくり歩こう／講座のふりかえり	講座スタッフ	安威川河川敷（茨木市）
29	11/30（土）	修了式	講座スタッフ	クレオ大阪中央（予定）	

●上記講座以外に地域観察会に2回以上参加します。

## 講師

石井 実	大阪府立大学名誉教授	菅井 啓之	元京都光華女子大学教授
新田 章伸	NPO法人里山倶楽部代表理事	畠 佐代子	全国カヤネズミ・ネットワーク代表
稲本 雄太	けいはんな記念公園管理事務所	田中 広樹	大阪自然環境保全協会副会長
夏原 由博	名古屋大学名誉教授		海のふしぎ観察会代表
奥山 佳一	大阪自然環境保全協会会長 元大阪府立高等学校理科教諭 万博記念公園自然学習館指導リーダーの会		

## 講座の進め方

講座は基礎編、応用編、実践編の3部構成です。基礎編では自然に親しむ講義と野外実習、応用編ではワークショップ（参加型学習）が中心です。実践編では、受講生自身が公開観察会を企画、開催します。

## この講座を修了すると・・・

この講座を修了された方は、(公社)大阪自然環境保全協会に自然観察インストラクターとして登録できます。当協会が主催・後援する自然観察会や自然環境調査にスタッフとして活動できます。また、修了生が自主的に始める観察会グループで、講座修了生や他のメンバーと一緒に活動することができます。

## 受講資格

- ①18歳以上の方
- ②身近な自然を守るために何かやりたいと考えている方
- ③すべてのプログラムに参加できる方（やむを得ない場合を除く）

## 定員

20人  
(申込み先着順、定員になり次第締切ります。)

## 受講料

33,000円（教材費、保険料を含みます）  
※宿泊講座は宿泊費・食費等が別途必要です。

## 申込み方法

大阪自然環境保全協会のHPもしくは下記QRコードより当講座申込み画面にアプローチいただき、所定の項目をご記入ください。追って受講案内をお送りします。

※参加申込み数が少数の場合は、講座を開催しない場合があります。

## 問合わせ

〒530-0041

大阪市北区天神橋1-9-13 ハイム天神橋202号室

(公社) 大阪自然環境保全協会

TEL 06-6242-8720 FAX 06-6881-8103

E-mail [inst@nature.or.jp](mailto:inst@nature.or.jp)

※お寄せいただいた個人情報の取り扱いにつきましては当協会ホームページ掲載の「プライバシーポリシー」をご確認下さい。  
<http://www.nature.or.jp/information/policy.html>



自然観察インストラクター養成講座のページ



当講座申込みはこちら

## 公益社団法人 大阪自然環境保全協会

身近な自然を愛し、これを守り育てたいと願う市民がボランティアで活動している自然保護団体です。大阪南港に野鳥公園をつくるなどの運動に取り組んだ市民が中心となって1976年に設立され、現在会員は約700名、大阪を中心に近畿全域で活動を行っています。主な自然保護活動として、市民による里山管理・保全運動、市民環境調査、自然環境を守るための提言を行い、また、啓発活動として、自然やその保全について学ぶ講座・学習会、各地の観察会・「セミ羽化ウオッチング」「どんぐりまつり」などの行事を開催しています。

<http://www.nature.or.jp>

ネイチャーおおさか



Facebook

<http://www.facebook.com/NatureOsaka>